

(株)プロ・スパーの事業展開の根底にある SDGs的「サステイナブルな魚食文化」思考と活動実績



PROSPAR

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



(株)プロ・スパーの事業展開の根底にある SDGs的「サステイナブルな魚食文化」思考と活動実績



プロ・スパーとしての優先課題



14. 海の豊かさを守ろう
海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

- 1**
貧困をなくそう

1. 貧困をなくそう
あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ
- 2**
飢餓をゼロに

2. 飢餓をゼロに
飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する
- 3**
すべての人に健康と福祉を

3. すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する
- 4**
質の高い教育をみんなに

4. 質の高い教育をみんなに
すべての人に包摂的(※)かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
- 5**
ジェンダー平等を実現しよう

5. ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る
- 6**
安全な水とトイレを世界中に

6. 安全な水とトイレを世界中に
すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する
- 7**
エネルギーをみんなにそしてクリーンに

7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
- 8**
働きがいも経済成長も

8. 働きがいも経済成長も
すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセントワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する
- 9**
産業と技術革新の基盤をつくろう

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る
- 10**
人や国の不平等をなくそう

10. 人や国の不平等をなくそう
国内および国家間の格差を是正する
- 11**
住み続けられるまちづくりを

11. 住み続けられるまちづくりを
都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする
- 12**
つくる責任 つかう責任

12. つくる責任 つかう責任
持続可能な消費と生産のパターンを確保する
- 13**
気候変動に具体的な対策を

13. 気候変動に具体的な対策を
気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る
- 14**
海の豊かさを守ろう

14. 海の豊かさを守ろう
海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する
- 15**
陸の豊かさも守ろう

15. 陸の豊かさも守ろう
陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る
- 16**
平和と公正をすべての人に

16. 平和と公正をすべての人に
持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
- 17**
パートナーシップで目標を達成しよう

17. パートナーシップで目標を達成しよう
持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させる



(株)プロ・スパーの事業展開の根底にある SDGs的「サステイナブルな魚食文化」思考と活動実績



14 海の豊かさを
守ろう



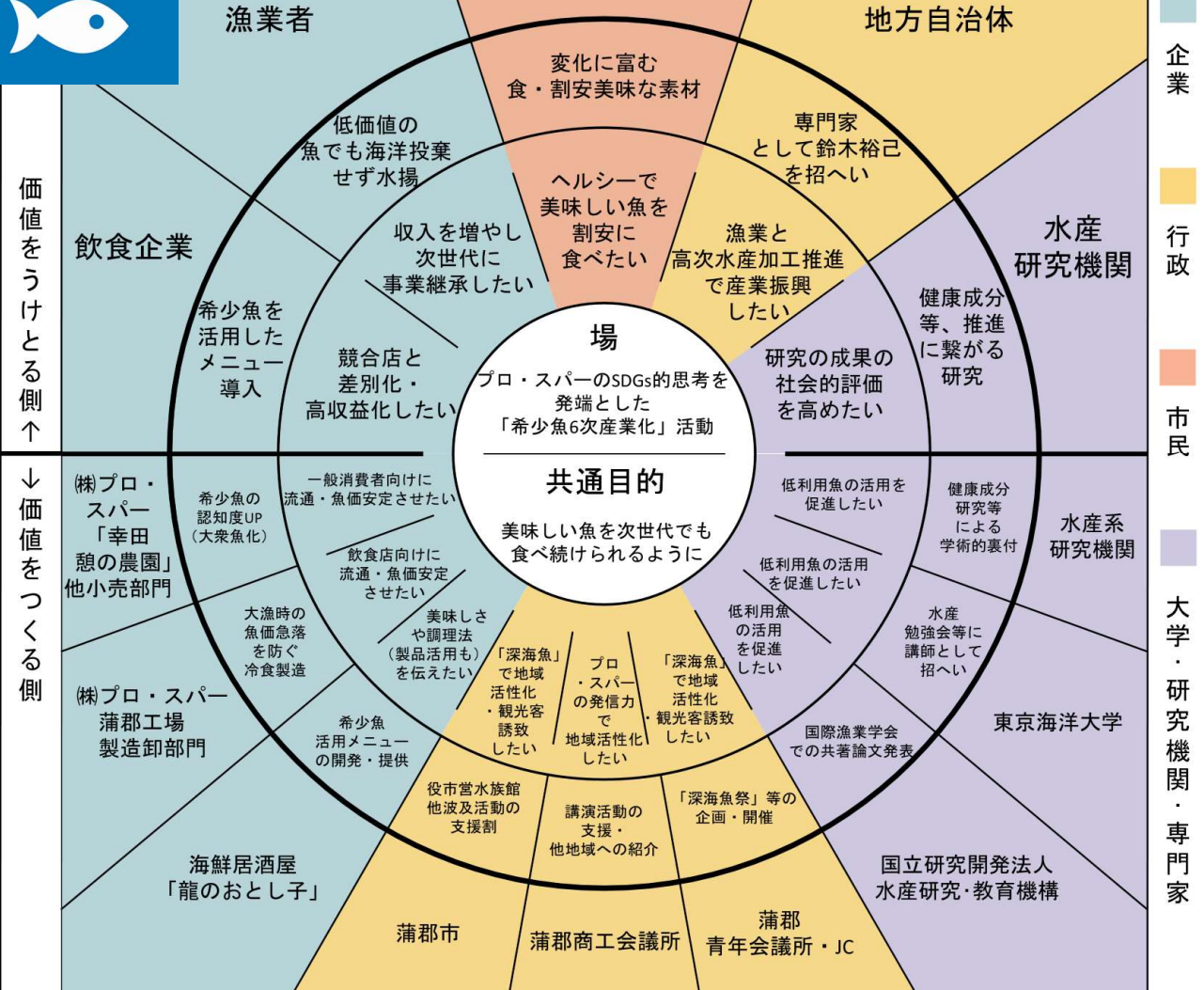
PURPOSE MODEL

(株)プロ・スパーのSDGs的思考を発端とした 「希少魚6次産業化」ムーブメントの波及

事業展開の根底にあるSDGs的「サステイナブルな魚食文化」思考と活動実績

- ・ <概要> 価値を見出されていなかった未利用・低利用魚を「希少魚（オタカラさかな）」としてその価値に注目し、アイデア溢れる商品開発力で1000種を超える商品を開発販売...水産6次産業化の先駆企業として先行者利得を獲得し、事業を拡大してきた。水産資源を活用した地域活性化のノウハウを全国に広げていく活動等を通して、**唯一無二のNext Stage**へと進んでいます
- ・ <背景> 漁獲量減少+魚価低迷で漁業者の所得は低下...かつて「水産大国」と呼ばれた日本の漁業は世代継承がなされず、存亡の危機に瀕していた。また、通常の流通では産地から消費者のもとに水産物が届くまでに多段階流通が当たり前...末端販売価格に対する生産者価格はそのまま販売される鮮魚でも20%台前半程度。さらに産地の生産者や流通業者は細かすぎるサイズ分けなど、大手量販店の都合=消費者ニーズ...と混同し負担は増大するばかりだった。一方で「水揚げしても価格が安い」などの理由で海洋投棄されていた「未利用魚・低利用魚」は全漁獲物の約30%を占めるとも試算された。
- ・ <実践したこと> 「美味しいのに割安」な低利用魚を全国から買付け、鮮魚販売のみならず、自社工場で高度衛生管理が求められる生食加工を含む多品種加工を可能にした。それにより突発的な大漁に伴う「大漁貧乏現象（たくさん獲れると一気に魚価が下がる）」の通減、フードロスの削減、魚ならではの「食の多様性」の提案提供、漁業者の所得向上に繋がった。簡易調理できる商品を求める飲食店でも使いやすい冷凍食品に加工して「ニーズを創り・付加価値を高めながら販路を拡大」した。少品種大量製造で製造効率を上げて安く販売する従来の水産加工とは全く違い、「旬の魚の冷凍食品を旬のうちに提供することが最大の価値」と考えて生産者・販売先とWin-Win-Winの関係性を徹底的に構築した。
- ・ <どう進めたのか> 「売れなかった色々な魚種を買ってくれる」スタイルは漁業者に支持され、「漁師から漁師への自発的紹介」が連鎖した。全国302漁港と提携し、「漁港直送日本一」の圧倒的ネットワークを確立。販路開拓では、モノが溢れる時代では「出口が大事」と考え、小売業+冷凍食品製造+飲食店向け卸売業+飲食業の「小回りの利く総合水産企業」を戦略的に構築し、偏った知識経験技術しか持たない既存の水産関連企業に対して圧倒的に優位な販売網を築いた。新たな出口を増やすために「徹底的に魚を捌く研修」を手掛け、教育・啓蒙活動をすすめてきた。

PURPOSEHOOD project (Licensed under CC BY-SA 4.0)



企業

行政

市民

大学・研究機関・専門家

(株)プロ・スパーの事業展開の根底にある SDGs的「サステナブルな魚食文化」思考と活動実績



周りを巻き込む…派生的社会貢献活動

取組内容	女性の社会進出支援	安心安全な食	プラスチックゴミ削減 資材リユースの促進
活動①	創業支援・事業拡大支援 →所得向上 	添加物の過剰摂取の防止 啓蒙活動・講演 	鮮魚以外の出荷商品の梱包を リユース段ボール素材に 
活動②	シングルマザー積極雇用 働きやすい勤務体系 	国産水産物の流通促進活動 外食店での産地表示推奨  	
Goals	 		

3 すべての人に健康と福祉を



5 ジェンダー平等を実現しよう



9 産業と技術革新の基盤をつくろう




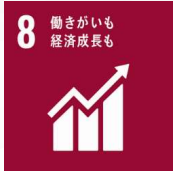

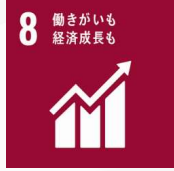








14 海の豊かさを守ろう



(株)プロ・スパーの事業展開の根底にある SDGs的「サステイナブルな魚食文化」思考と活動実績



先駆者だからこそ到達した…「サステイナブルな魚食」実現のための **Next Stage**

<p>取組内容 提供価値</p> 	<p>一般消費者向け 「大人の本気（マジ）塾」 学び機会の増加・知性の向上</p>	<p>事業主向け 「家業塾」 効率的な事業経営の指南 外部知識の活用促進</p>	<p>自治体向け 「地域戦略塾」 TOPセールス戦略支援 水産資源活用ノウハウ伝授</p>
<p>効果①</p>	<p>企業の生産性向上 →所得向上</p>  	<p>効率的な経営 →所得向上</p> 	<p>産業振興・地産地消 地域産品の広域流通</p> 
<p>効果②</p>	<p>健康意識の向上 →魚食志向の増加</p> 	<p>事業承継による 産業の永続的振興</p> 	<p>雇用創出</p> 
<p>効果③</p>	<p>地産地消の推進</p>  		
<p>Goals</p> 	<p>安すぎる日本の食品価格の向上 →サステイナブルな水産業</p>		<p>魅力的な街づくり</p> 

4 質の高い教育を
みんなに



11 住み続けられる
まちづくりを



14 海の豊かさを
守ろう

